生徒の皆さんへ

長い臨時休業になり、いろいろな不安を抱えながらも、毎日規則正しく過ごしていることと思います。

いつになれば学校に行けるのだろう。クラスのみんなはどのように過ごしているのだろう。授業時間が少なくなるが、夏休みはどうなるのだろう。部活動をしていないが、夏の総合体育大会はどうなるのだろう・・・など。

先が見えないということは、誰にとっても不安です。でも、不安だからこそ、今やるべきことにしっかりと取り組んでほしいと思います。

先生たちは、みんなの顔を見て健康や生活、学習の状況を確認したいのですが、「三密を防ぐ」観点から、なかなかみんなと会うことができません。

したがって、電話で健康状態を確認したり、ポストイン方式で課題のやり取りを行いみんなの学習状況を確認しています。

この機会にみんなに考えてほしいことがあります。それは、「学校とは、どんなところ」です。学校に行けない、行かなくてもいいからこそ、「学校というもの」を改めて考えてほしいと思います。

今後どこまで今の状況が続くかわかりません。先行き不透明ですが、一番大事なのは、「自分の命は自分で守る」ということです。こんな時だからこそ、自分には何ができるのか。どのように行動しなければならないのか・・・をしっかり考えてほしいと思います。その行動が自分を守ることにつながり、ひいては友達や周りの人を守ることにつながります。

いつ学校が再開してもよいように、しっかりと準備をしてください。みんなが元気に笑顔で登校してくれることを願っています。

日高西中学校　職員一同